（様式1）

学校番号	77	学校名	茨城県立結城第二高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・教育諸法規
・学習指導要領
・茨城県教育委員会施策

校訓

健実　　寛容

学校の教育目標

１個に応じた指導を通し、向上心を高め、自己実現を目指せる学校
２自己肯定感を培い、自他を理解・受容し、社会性を育める学校
３地域社会と連携し、いつでも誰でも学べる、地域に開かれた学校
４本校に携わるすべての人がWell-Beingであるために、自他を尊重し、互いの長所を活かして物事に取り組める学校

生徒の実態

純粋であるが、自己肯定感が低く、対人関係スキルに乏しい生徒が多い。一方、他者との交流体験が少ないことによる過度な自己過信を持つ生徒も多く見受けられる。

保護者の願い

「学び直し」による基礎学力の向上や生活習慣の確立をすること、また規範意識や思いやりの心を培い、進路希望の実現を願う保護者が多い。

道徳教育重点目標

1　基本的生活習慣を確立し、物事を正しく判断する、調和のとれた心身の育成を図る。
2　規範意識を高め、思いやりの心を身に付けさせる。
3　自他の生命を尊重する心を育てる。

地域の実態

無形文化財「結城紬」として知られる県西の街だが宅地化の進行に伴って青少年の非行も少なくなく、地域では青少年の健全育成のために様々な施策を実践してている。

各教科・科目

国語	作品を通して、作者のものの見方、考え方にふれ幅広い人間性を育む。
地歴	歴史を学ぶことで視野を広げ、伝統を継承し、新しい文化の創造力を育む。
数学	論理的思考力を培い、公正公平に判断できる力を育む。
理科	自然科学に対する興味関心を高め、科学的なものの見方、考え方を育む。
保体	運動を通して健全な心と体を養い、集団生活する上で必要な力を育む。
芸術	芸術作品を通して豊かな情操を養い、生活を豊かにおくるための力を育む。
外国語	異なる文化や言語を学ぶことで、異文化理解及び他者を受容する心を育む。
家庭	男女の協力関係や家族の在り方を学び、幸福に生きるための力を育む。
情報	情報モラルの育成に努め、適切な情報を取捨選択する能力を育む。
総合的な探究の時間	自己理解、他者理解を通して豊かな人間関係と社会性を育む。
専門	

特別活動

ホームルーム活動

・生徒が生き方や進路について考察する活動を通して、自己を見つめ、将来像を描き、自己実現する力を育む
・主体的に問題解決が図れる力を育む。
・合意形成を目指す「話し合い活動」により道徳的判断力を醸成する。
・以上二点により、自立した社会人として地域に貢献できる人材を育成する。

公民科

公共

社会の事象を学ぶことで社会性を培い、社会秩序を尊ぶ心を育む。

生徒指導

安心して安全な日常生活を送るための指導を充実させ、基本的生活習慣の確立と自主的・自律的に生活することができる指導に努める。思いやりや自他の命を大切にする心を育成するための活動を図る。

家庭との連携

保護者アンケートの実施や学校行事の開放，登校指導やマナーアップ運動など諸活動への協力を通して保護者との連携に努める。また，密な連絡から保護者との距離感を縮め，互いに信頼できる関係の構築に努める。

地域社会との連携

地域社会の一員としての自覚を持ち，社会に寄与できる生徒の育成を目指し，奉仕的・体験的活動を推進する。